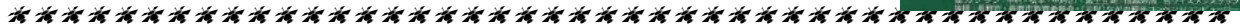




とつか

2016年6月会報 第260号

- 国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)
- 2015 主 題 “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
- スローガン “Count Your Blessing” 「恵みを数えよう」
- アジア地域会長(AP) Edward K. W. Ong (シンガポール)
- ～ 主 題 “Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
- スローガン “Let it Begin with Me” 「まず自分から始めよう」
- 2016 東日本区理事 渡辺 隆(甲府) 「原点に立って、未来へステップ」
- 湘南・沖縄部部长 今城 高之(横浜つづき)「一人ひとりが愛と平和の種をまこう！」
- クラブ会長 吉原 訓 「ゆっくり・楽しく 社会に奉仕」
- 主 題 副会長 浦出 昭吉 書記 若木 一美 会計 小俣 妙子
- メネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄



会長ひと言 吉原 訓

～心に寄り添い、出来る限りの奉仕を～

私事ですが、大晦日の夜12時に我が家の近くの神社で、およそ2千人の参拝客を接待します。他の役員さんと共に神社で新年を迎えます。

3月になると学校の年度替わりですし、多くの会社や団体の決算期、確定申告の締切り月、どなたも気忙しい時期ですね。

それぞれ色々な期末がありますが 私達のワイズメンズクラブも、あとわずかです。私は会長として2年目の期末を目前にしていますが、何か満たされない思いがいたします。会員増強については1名の退会を阻止することができました。1名の再入会が実現いたしました。特別メネットからメンヘという動きも1名から3名の可能性ができました。更なる会員増強に来期も努力を続けなければなりません。

奉仕については、それぞれの力を十分に発揮していただき感謝をしています。東日本大震災に続いた熊本の地震災害は私たちに大きなショックを与えました。心に寄り添い出来る限りの奉仕を継続しなければなりません。

満たされない思いはあるもののクラブの雰囲気は、誠に温かい。会長に不足があれば即座に長老がこれを補い、体調不良の会員がいれば皆で心配し、ゲストが見えれば、自分のクラブの会員のように接してくれています。時々、会長が話し中なのに私語を始めてしまう会員がありますが、これも憎めない人たちなのです。本当に温かいアットホームなクラブも無事に期末を迎えようとしています。ありがたいことです。

◎今月の聖句◎

命のある限り 恵みと慈しみはいつもわたしを追う。
主の家にわたしは帰り 生涯、そこにとどまるであろう。

—詩編23章6節—

主の導きにより、私たちは大いなるお方を思いつつ新たな年を迎えようとしています。私たちの人生は、一生の間に「何をするか」「何になるか」ということも大事ですが、「どのような者であるべきか」「どのように生きるか」ということは更に大切なことで、いるべきところにおり、導かれるべきお方に導かれ、帰るべきところへ向かっていてこそ、私たちの生涯は永遠の意義を持つということでしょうか。今こそ心新たに…。

強調月間 評価

評価とは、品評、品定め、採点、値踏み、格付け、点取り、開票、批評などといった意味が含まれているようです。字引には、“物事の価値を決めること、また その価値”を言い表す用語のようです。ここでは、ワイズ年度の終わりを迎えるに当たり、クラブとして、また私たち一人ひとりの会員が、1年を顧みてワイズの活動にどれほどの価値ある活動ができたであろうか、自己採点するとすれば何点ぐらいが付けられるだろうか、そしてその事がワイズとYMCAにどれほどの貢献度があったらだろうか、反省してみるのも決して無駄ではないでしょう。来るべき年には、何をすれば良いかについて、考え、計画し、注力したいものです。

5月在籍者数	5月出席者数	出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・A S F	Y	E	S	ロ	バ
メ ン 13	メ ン 11	85%	他	(円)		(g)		(円)					
メネット 9	メネット 3		前月迄		0		0		0		0		27,750
	ゲストら -		当 月		0		0		0		0		0
計 22	合 計 14		累 計		0		0		0		0		27,750

★強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う★

☆第1例会報告☆

吉原 訓

日 時：2016年5月7日(土) 18:30~20:30

場 所： 湘南とつかYMCA ホール

出席者：(メン) 浦出・大高・長田・加藤・小俣・佐藤・鈴木・
土方・吉原・若木・渡辺

(メット) 加藤・杉本・吉原 計)14名

2月以来 久し振りに本拠地に戻っての例会です。開会礼拝の後のコグニサイズ、都合でワンパスとなって即食事に、いつもの差し入れに 豊かな気分と会話が会場に広がります。そしてこのほどメンとして返り咲いた鈴木ひろ子さんも話の輪に入っておられるようで、まずは一安心。ふと 今日の卓話に当たっている自分に気付き さりげなく資料に目を通します。

～卓話テーマ「くすりと健康」～

健康に関する誤解、間違いはたくさんあります。しかも子どもの頃に家庭や社会に植え付けられた間違いは、容易には消えません。ヤクルトのような食品は便秘に良いと考えている人が時々見受けられます。便秘がちの人が乳酸菌飲料を食することは悪くはありませんが、目的は別の所にあります。人の体、特に腸内にはたくさんの菌が住んでいます。善玉菌が10%~20%、悪玉菌が10%~20%住んでいて、それ以外の菌は日和見菌と呼ばれています。善玉菌と悪玉菌はいつも戦っています。どちらかが優勢になると強い方に加勢するのが日和見菌です。人間社会とよく似ています。悪玉菌が優勢になると腸内では有害な物質が生じ、体に良くありません。従って、糠漬けや乳酸菌飲料は腸内を良い状態に保つのに有効な手段ということになります。便秘にならないようにするためには 毎日 規則正しい食生活、運動、睡眠を心掛けることが肝心です。薬は大変な進歩を遂げました。➡

身近な薬、多くの人に使用されている薬がたくさん命を救っています。「血液をサラサラにする薬」などは最たるものです。この薬により脳血栓を防ぎ、脳梗塞が予防されています。このありがたい大切な薬を「1回飲み忘れたので次の時に2倍飲んでもいいですか?」という人がいました。言語道断です!この薬は血液検査を基にして微妙な量まで考慮してドクターが処方する薬です。薬袋に記載されたとおりに正しく服用してください。血圧降下剤にしても同じです。ほとんどの薬は正しく服用しないと効果が期待できないだけでなく命にかかわると思ってください。高齢者の方は特に要注意です。日本では、元々の法の精神どおりにほぼ医薬分業が実現しています。今、政府は「かかりつけ薬局」と呼ばれるものを推奨しています。しかし お薬の場合は どの薬局でも調剤が変わりありません。お医者様は違います。国家試験をパスした医師は、その後 それぞれの科に分かれていきます。何よりも大事な命をそれぞれの病の専門家に委ねることが大切です。日々健やかに過ごされますようお願いしています。(以上要旨)

事務連絡、記念撮影があつて 定刻に閉会しました。



☆「森の家研修」に参加して☆ 加藤 利榮

今やすっかり定着した横浜クラブ主催の‘森の家一泊研修会’、5月6日(金) 金子会長の車に便乗、現地に向かいました。

15時、開会セレモニーの後に始まった研修Ⅰでは、「YMCAブランディング・プロジェクトについて」のテーマで横浜YMCA広報担当の池田直子さんから たっぷり 1時間、「事業や活動の中身が必ずしも評価につながらない、利用者にとりベネフィットにならずイメージダウンとなる恐れがある、諸活動がYMCAのイメージにつながらない…」といった点をいかに是正するかを考えるべき。」という趣旨のようで、企業インタビュー結果などグローバルな視点に立ったタスクチームによる作業を見守り、クラブの例会の際などにもアピールの要ありと感じた。

明けて7日の9時から始まった研修Ⅱ、「ワイズの神髄」のテーマで高田一彦さんから発題、「和・輪・環・話を楽しみながら築く。」ことなどで、出席者から活発な意見が交わされた。

夕食会の後の懇親会、いい年をした私たちが時間を気にせず議論に花を咲かせたひと時、‘一泊の神髄’ここにありでした。



☆第2例会報告☆

若木 一美

日 時：5月17日(火) 18:30~20:00

場 所： 湘南とつかYMCA 205号室

出席者： 吉原・長田・加藤・小俣・佐藤・杉本・鈴木
若木・渡辺 計)9名

I 報告

- ① 第1例会 5/7(土) … 別掲
- ② 森の家研修会 5/6(金)~7(土) … 別掲
- ③ 湘南とつかYMCA街頭募金 5/12(木) … 別掲
- ④ 運営委員・スタッフ・リーダー交流会 … 別掲

II 協議

- ① 長野大会の件：集合時間に注意、乗車券の配布、6月第1例会に振替える。… 別掲
- ② 第73回Y-Ys協議会：6/7(火)19:00・中央Y
- ③ 第3回部評議会：6/18(土)
- ④ 第2例会：6/21 活動評価内容の検討・打合せ
- ⑤ 新年度第1例会：総会例会とする。

若木部長公式訪問がある。

UniLeaf 代表大下利栄子氏の卓話・支援金授与 … 別掲

- ⑥ ロースターの件：加除のうえ至急送付する。

III その他： 6月号ブリティン用原稿を依頼した。

(5月14日の運営委員との交流会に参加された新人職員お二人からの投稿です。)

◇日々出来ることから◇ とつか学童クラブ 菅原 愛



今年度より横浜 YMCA に入職しました湘南とつかYMCA・とつか学童クラブの菅原 愛(すがわら めぐみ)と申します。5月14日に行われた、運営委員の皆さまと湘南とつかYMCAのスタッフとの交流会に参加させていただきました。運営委員の方々とお会いして、多くの方々に支えられていることを知り、またそのような方々と顔と顔を合わせて交わることができたことをとてもうれしく思いました。交わりの中で、運営委員の方は YMCA に期待して働きに加わってくださっていることを強く感じ、入職してまだ日の浅い私ですが、そのように期待して下さっている方に応えられるよう精一杯頑張ろうと改めて思いました。礼拝の中で清水先生からの「当たり前のことを当たり前でやること」とお話しいただきました。このお言葉に立ち返り、日々出来ることからしっかりと行い、いつか私の光を輝かせることが出来るように努めて参りたいと思います。交流会の場を設けていただき感謝いたします。ありがとうございました。

◇元気よく笑顔を絶やさずに◇ ウエルネス 野口 遥菜



4月から湘南とつか YMCA ウエルネスのスタッフとなりました野口 遥菜 (のぐち はるな) です。主に子どもの体操クラスやプレスクール(2歳児保育)を担当しています。

私は小学生の時に横浜中央 YMCA で6年間、体操を習っていました。その頃はまさか YMCA で働くことになるとは思っていませんでした。現在、横浜 YMCA のスタッフとなり、嬉しさと懐かしさがあります。働き始めて1ヶ月半が過ぎましたが、毎日子どもたちに元気をもらいながら頑張っています。

交流会では普段お会いすることが少ない運営委員の方々とお会いし、お話しする中で、YMCA は運営委員を始めとする地域の方々のおかげで成り立っている部分もあるのだと改めて感じました。私が生まれる前から YMCA との関わりがある方もいらっしやって驚きました。同期3人の写真です。向かって左が私です。また皆さまとお会いする機会があると思います。元気よく笑顔を絶やさずに頑張りますので 見かけましたら声をお掛けください。最高の笑顔でご挨拶します。

湘南とつかYMCA 運営委員会について：－

2004年6月に第1回委員会が6名の委員(委員長は加藤ワイズ、ほか吉原・若木両ワイズが加わる。現在、大島宏美リーダーを含め9名となる。)により発足、奇数月に年6回開催、YMCAの運営に関する事項につき協議を重ねており、例年11月3日の‘Y祭’での商店会との協働が評価されている。また、スタッフ・リーダーとの交流会を毎年5月に開催、職員との交流による円滑な運営に寄与している。

(熊本にお住いの山根誠之前総主事からのお便りです。)

お見舞いのお便り有難うございます。

5年前、横浜で経験した3月11日の揺れを遥に上回る激しい震動でしたが、私の住む地域は断水だけが発生し、家の倒壊は免れました。

一週間程の避難所(地元公民館)の生活を地域の人は過ごしましたが、私は車中泊を一泊、他は揺れる家の中で眠りました。妻は公民館で 高齢の方や独り身の方の食事等の世話でつきっきりでした。

吉本さんのお宅が無事だったのは凄いいことですね。益城町の惨状の中で、YMCAを始め沢山の人が献身的な働きをしています。私も何度も現地に孫や友人たちをボランティアとして運ぶ手伝いをしています。

祈ってお支え下さい。

〒861-8002 熊本市北区龍田町弓削 1099-9

山根 誠之

2016.5.17

☆熊本地震緊急街頭募金に☆

小俣 妙子

5月12日(木)の16時過ぎから JR 戸塚駅2階の東口広場で実施された標題の緊急街頭募金に加藤ワイズと参加しました。

この場所は、バスセンターやMデパートへの通路に当たり 比較的人の往来の激しいところ、夏日を思わせるこの日もかなり混み合っていました。湘南とつかYMCAの2人のスタッフに引率された学童クラブの子どもたち8人は、「横浜 YMCA で〜す。熊本地震緊急支援街頭募金にご協力をお願いします。」と、一斉に可愛い声を張り上げて呼び掛けますと、多くの方が募金箱に…。やや日差しが陰り始めた17時過ぎ、ご協力いただいた皆さんに感謝し、元気よく引き揚げました。



☆とつかY運営委員・スタッフ・リーダー交流会から☆

加藤 利榮

5月14日(土)19時から1階ホールにおいて開かれた標記交流会、大高館長によればすでに7回目になるとのことで、梶谷前館長のころからの引き継ぎです。会に先立って開かれた運営委員会では、先ごろ熊本の被災地に派遣されていた森田職員から PC を併用しての報告、当面 募金を通して現地への思いを…と 席上募金に協力したひと時でした。

交流会は 委員から8名、スタッフらから40名が参加し、初め 全体礼拝では、委員の清水臣牧師による奨励と献金がなされて 交流会に移りました。飲み物も添えられた軽食を中心に、委員の紹介、そして参加職員の紹介は各ディレクターから部門ごとに…、会場は拍手と歓声が絶えませんでした。

21時前、私からの閉会挨拶で散会となりました。

☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～地域が支える子どもの運動・健康～

4月29日(休)、横浜YMCA健康教育部全体でヘルシーキッズデイとして様々なイベントを実施しました。湘南とつかYMCAでもプールではファミリーで楽しめるアクアピクスやスタジオで器械体操の体験、運動能力向上プログラム、ホールではプロバスケットボールチーム「横浜ビーコルセアーズ」の選手によるバスケットクリニックなど200人以上の方に来館いただきました。なんと、戸塚消防署吉田分署にも協力いただき正面入り口には消防車を置いていただきました。また、戸塚区キャラクター「ウナシー」も登場しました。子どもたちが運動習慣を身につけ健康に過ごしていくことを願いとしてヘルシーキッズキャンペーン地域の方々に支えられ実施することができました。当日は熊本地震への募金箱も設置され皆さまの温かい支援をいただきました。まだまだ困難な中にある方々をおぼえます。一日も早い復旧・復興が進みますようお祈りいたします。



☆今月の歳時記から☆

‘鮎 あゆ’ と ‘花菖蒲 はなしょうぶ’

‘鮎’、川魚の王として万葉の昔から賞美され、体色はオリブ色でやや黄味を帯び 腹部は銀白色、うろこは極めて小さい。美しい軽快な魚で1メートル以上の滝も躍り超える。味は淡白、鮎ずし、鮎なますなどにし、また 塩焼にしてたて酢で食べます。一種独特の香味から 香魚ともいい、鮎の腸又は子を塩漬けにした「うるか」は珍重されています。

鮎釣のひとりひとりの瀬のすがた 黄 枝
ふるさとはよし夕月と鮎の香と 信 子

‘花菖蒲’、初夏のころから 浅水、水辺、泥湿に、あやめや杜若(かきつばた)に似た大形の美しい花を開く。多年草で、高さ60～90センチ、茎は緑色で直立し、円柱形。6月中旬ごろが最盛期、濃紫、淡紫、白、黄など色とりどりの花が咲く。堀切菖蒲園、明治神宮や平安神宮などが有名ですね。

きる手元ふるひ見えけり花菖蒲 其 角
はなびらの垂れて静かや花菖蒲 虚 子
昼ながら天の闇なり菖蒲園 誓 子
広々と紙の如しや白菖蒲 立 子

☆6・7月の行事予定 ☆

- ▶6/4(土) - 5(日)長野大会: 若里市民文化ホール・メルパルク
- ▶6/7(火) 第73回Y-Y's協議会: 中央Y・501号室
- ▶6/18(土) 第3回部評議会: 19:00～・中央Y・501号室
- ▶6/21(火) 第2例会: 18:30～・湘南とつかYMCA
- ▶7/2(土) 第1例会・部長公式訪問・総会
- ▶7/19(火) 第2例会: 18:30～・湘南とつかYMCA
- ▶7/30(土) 第1回部評議会: 中央Y・501号室

～6月の例会のご案内～

第1例会: 本来なら6月4日(土)ですが、東日本区大会と重なったので、大会をもって例会に替えます。

第2例会: 6月21日(火) 18:30～・とつかY
総会、その他の事項について確認等させていただきます。ぜひご出席ください。

～Happy Birthday～

鈴木 ひろ子さん 6月15日
大高 清美さん 6月16日

【掲示板】

会 長

- ◎ 区大会への参加について (最終版)
 - ①集合: 7時15分・JR 戸塚駅上りホーム東京寄り売店前
 - ②特急券などお忘れにならぬように。
 - ③エクスカッションはAコースです。‘奥社’まで行かれる方は軽装になれるようご準備を。
- ◎ 熊本地震関係への支援について
 - △ 湘南とつかYMCAの入口カウンターや休憩コーナーなどに募金箱が設置されています。
 - △ 次回街頭募金: 6/10・踊場駅前・16時から
- ◎ 映画「飯館村の母ちゃんたち～土とともに～」
 - △ 原発事故から5年、古居みずえ監督が描くへこたれない母ちゃんたちの愛しき友情ストーリー。
 - △ 鑑賞券がまだ若干枚残っています。観覧ご希望の方は加藤ワイズまで、お早めに。
 - △ 上映場所: 横浜シネマリン (045-341-3180)
 - △ 上映時間: 6/4～10:10:30・12:15
6/11～17:18:30・20:20
6/18～24:12:50・14:35
- ◎ 若木部長の部長公式訪問 (予告)
 - △ 7月2日(土) 18:30～20:30
 - △ 総 会
 - △ 点字絵本 UniLeaf (ユニリーフ) の大下利栄子代表の卓話と支援金贈呈を行います。
 - △ ゲスト・ビジターをお呼びする予定です。

(後記)

いよいよ長野大会です。せっかくの大会です。被災地を思いながら、また新たな出会いを求めて 参加される皆さんがそれぞれに良い交わりがありますように…。

(TK)